

平成31年度(2019年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト受験願書

記入日 年 月 日		※この欄には記入しないでください	
選考区分(出願する選考区分に○印を記入)		小・中併願 (併願する場合は○印を記入)	
<input type="checkbox"/> 一般選考	<input type="checkbox"/> 身体障害者対象の選考	<input type="checkbox"/> 常勤講師等経験者対象の選考	
<input type="checkbox"/> 現職教諭対象の選考		名前(漢字) (姓) (名)	
希望する校種教科等		名前(フリガナ)(カタカナで記入) (姓) (名)	
校種等	教科	※日本国籍を有しない人は、原則として本名を名前欄に記入してください。	
出願に必要な所有(見込)免許状		最終学歴	
校種等	教科	種類	学校名
実技テスト選択(校種教科等が「小学校」又は「中学校保健体育」の場合のみ○印を記入。)		国立	大学院
小学校実技選択		公立	大学
中学校・保健体育実技【球技】選択		私立	短期大学・短期大学部
<input type="checkbox"/> 音楽	<input type="checkbox"/> バレーボール	区分	学校所在地
<input type="checkbox"/> 図画工作	<input type="checkbox"/> バスケットボール	卒業	都道府県
<input type="checkbox"/> 外国語活動	<input type="checkbox"/> サッカー	卒業見込	現況コード※ (受験案内P14を参照)
小・中併願する場合の第2希望の校種教科		生年月日 年 月 日	
校種	教科	性別	
小・中併願第2希望校種教科出願に必要な所有(見込)免許状		電話番号	
校種	教科	携帯電話番号	
小・中併願第2希望の実技テスト選択(第2希望校種教科が「小学校」又は「中学校保健体育」の場合のみ○印を記入。)		郵便物送付先(居住地等)	
小学校実技選択		郵便番号	
中学校・保健体育実技【球技】選択		都道府県、市区町村	
<input type="checkbox"/> 音楽	<input type="checkbox"/> バレーボール	町字、丁目、番、号、地番等	
<input type="checkbox"/> 図画工作	<input type="checkbox"/> バスケットボール	方書、マンション名・号室等	
<input type="checkbox"/> 外国語活動	<input type="checkbox"/> サッカー		
受験に際し配慮を希望する内容	該当するものに○印をつけてください。 また、☆印がついているものは、ご自身で準備いただくものです。		
	<input type="checkbox"/> 点字	<input type="checkbox"/> 拡大文字	<input type="checkbox"/> ☆音声パソコン
	<input type="checkbox"/> 筆談	<input type="checkbox"/> ☆補聴器	<input type="checkbox"/> ☆拡大鏡(ルーペ)
		<input type="checkbox"/> ☆車いす	<input type="checkbox"/> ☆つえ
			<input type="checkbox"/> 手話通訳
			<input type="checkbox"/> 駐車スペース
※希望内容の説明、上記以外の配慮希望や聴覚障害等によるFAX又はメール連絡の希望等があれば、記入してください。			
障害の種類・障害の等級(身体障害者対象の選考を受験希望の場合のみ、身体障害者手帳に記載のとおり記入してください。)			
障害の種類			等級
			級
第1次選考免除 (第1次選考免除を希望する人は○印を記入してください。)	H30テストにおける受験番号 (第1次選考免除を希望する人は記入してください。)		

※出願時には受験資格の詳細な確認は行いません。資格要件を満たしていないと判明した場合や、虚偽の記載が判明した場合は合格後であってもこのテストにより得た一切の資格を失いますので、正しく記載してください。

※この用紙をコピーしたものに記載する場合は、A4白色の用紙(厚紙不可)に、拡大縮小せずに両面コピーしてください。

※最終学歴内の現況コード欄は、受験案内P14を参照し、記入してください。

※常勤講師等経験者対象の選考又は現職教諭対象の選考に出願する場合は、裏面に勤務歴を記入してください。

※常勤講師等経験者対象の選考又は現職教諭対象の選考に出願する場合は、以下に勤務歴を記入してください。

○勤務歴については、直近のものから書き始め、以下、過去に遡って記入すること。

- ・常勤講師等経験者は、平成30年(2018年)3月31日を直近とすること。
- ・現職教諭は、平成30年(2018年)4月1日を直近とすること。(記入例参照)
- ・受験資格(受験案内P4参照)を満たすに足る勤務歴を記入できた場合は、それ以前の勤務歴は記入しないこと。

○常勤講師等経験者対象の選考の受験資格には、非常勤講師は含まれません。

記入例：常勤講師等経験者対象の選考

設置者	勤務校名	職名	教科	任用期間	月数
A市	A市立□中学校	常勤講師	音楽	平成28年(2016年)4月～平成29年(2017年)3月	12
B町	B町立○小学校	臨時講師		平成26年(2014年)3月～平成28年(2016年)3月	25
合計月数					37

記入例：現職教諭対象の選考

設置者	勤務校名	職名	教科	任用期間	月数
C市	C市立△中学校	正規任用教諭	数学	平成30年(2018年)4月～ 年 月	
C市	C市立△中学校	正規任用教諭	数学	平成28年(2016年)4月～平成30年(2018年)3月	24
合計月数					24

設置者	勤務校名	職名	教科	任用期間	月数
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	
合計月数					

※在职歴に休職期間を含む場合は、以下にその期間を記入してください。

勤務校名	休職期間	月数
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	

◎注意事項

- (1) 職名は、必ず発令通知書等を確認のうえ、正確に記入してください。ただし、正規任用の教諭等については、正規任用とわかるよう、「正規任用教諭」と記入してください。また、常勤の講師については、「常勤講師」と記入してください。(「臨時講師」「産休臨時講師」「育児休業臨時講師」「養護助教諭」についてはその職名を記入してください。)
- (2) 欄が不足する場合は、この用紙をコピーして追記し、ホッチキス留めして願書に添付してください。
- (3) 教科欄：現職教諭対象の選考に校種等を中学校で出願する場合は、必ず教科を記入してください。
- (4) 任用期間：1日でも任用された場合は、1月とみなします。
- (5) 同じ勤務先において、任用の空白期間が1日以内で引き続き任用された場合は、任用期間を継続するものとして1行で記入してください。前の任用の終期とその後の任用の開始が同じ月の場合、下記の例のとおり算定し、同じ月を二度計上しないでください。

例 平成27年(2015年) 9月 2日～平成27年(2015年)11月 8日=3月(9月、10月、11月)  
 平成27年(2015年)11月18日～平成27年(2015年)12月24日=1月(12月) 合計 4月